

# てるてるだより

港区のみなさん、猛暑や大雨が続きコロナも第七波が広がった中での夏でした。その中でも工夫して、地域活動や見守りの活動をしていただきありがとうございます。区役所も保健福祉センターを兼ねておりますので、感染対応に奮闘をしてきたところです。引き続き「手洗い・マスク・換気や密にならないなど基本の感染対策」をお願いします！

今月は「認知症」への対応について取り上げています。高齢の方が多く暮らす港区では、当事者の方だけでなく周りの方にもぜひ認知症への理解が進み、予防や見守りにつなげていただけると幸いです。港区としては今年度、港区社会福祉協議会が地域のみなさんと連携して地域ごとの福祉計画の見直しをしています。

高齢の方が安心して暮らせるまちづくりのヒントに『認知症世界の歩き方』（笈裕介／ライツ社）という本があります。サイトもあり、認知症の方に周りがどう見えて、どのような支援があればよいかを知ることができます。認知機能の衰えを補うためのITツールの普及や日々のつながり作りなど、デジタルとアナログを組み合わせ

て「安心して暮らし続けられるまち・港区」を作れるように公民地域連携で取り組んでいきます。



「区政会議でも地域福祉についてのご意見をいただきました。健康保険証にもなりますので、マイナンバーカードの申請もよろしくお願ひします！」